

# 活動報告書

報告者氏名：奈須 基樹 所属：延岡しろやま支援学校 聴覚部門 小学部

記録日：H24年度 2学期・3学期の家庭科の授業

## 【対象児（群）の情報】

- ・ 学年

聴覚部門 小学6年

- ・ 障害名

聴覚部門 聴覚障がい

- ・ 障害と困難の内容

障がい：聴覚障がい

情報収集を行う際に無意識的に聴覚から情報を収集することが困難である。また、物自体のことは知っているが名前が分からないモノも多いため語彙数が少ない。視覚情報からの情報収集が有効であり、単語の定着を図りやすい。

## 【活動目的】

- ・ 当初のねらい

授業で使用する言葉や道具、事象などの補足説明と単語定着のため。

- ・ 実施期間

2学期、3学期

- ・ 実施者

延岡しろやま支援学校 聴覚部門 小学部 奈須基樹

- ・ 実施者と対象児の関係

教科担任（家庭科）

## 【活動内容と対象児（群）の変化】

### ・対象児（群）の事前の状況

授業態度は真面目であり、授業も集中して聞く。しかし、語彙数が少ないため物の名前と物体が一致しないことや文章理解力に課題がある。発問に対して意図する事がわからず、こちらが求めている解答が得られないことがある。家庭科の授業を通してモノの名前や、道具の名前、材料の名前などを一致させながらこちらの発問を如何に分かりやすく伝えていくかが課題である。

### ・活動の具体的内容

授業中で出てくる分からない単語をウェブ機能を使用して調べる。

実習の流れをアプリを使用して理解させる。

Phontoを使用し写真に名前を書き込み道具などの単語名を定着させる。

### Phonto（無料）

このアプリを使用し、写真に言葉を書き込み。単語名を覚える際に使用している。Keynoteを使い始めてからは使用していない。



### Safari（付属）

教科書に出てくる分からない単語（物の名前など）の写真などを検索し言葉の理解・定着を行っている。対象児童は物の名前の定着が十分でないので効果的である。使用してからは対象児からの質問が増えたので興味関心を持たせることにも繋がっている。

### Keynote（有料）

主に調理実習の流れを理解する時や単語を覚える時に使用している。アニメーション機能などが充実しているので児童を注目させることができる他、あらかじめ動画や画像を入れておけば、より見通しを立てて取り組むことができるため、児童の実習中の動きも良い。



・対象児（群）の事後の変化

#### Photo（無料）

包丁やまな板といった道具の写真を取り、名前が入っているものと入っていない写真を作りクイズ形式にして覚えさせた。それまでは実物を見せて行っていたのだが、自分で画面を操作し、合っているかどうかを確認する取り組みに変えた。使用する前は受け身な授業だったのだが自分で操作し確認する姿勢に変わった。動く画面は紙で制作したものよりも興味を引くようである。

#### Safari（付属）

対象児童が夏野菜を調べた際に「ばれいしょ」という言葉がありそれに疑問をもった。自ら調べてじゃがいもの事だと把握した場面があった。

家庭科でリメイク作品についての授業をした際に実際の作品をウェブ機能を使い見せた。言葉での説明よりも実際に見ることで想像しやすく、児童から「見たことある。」「簡単につくれるのか。」などの発言がでてきた。

#### Keynote（有料）

キーノートはスライドに動きがあるため、視覚情報を重要視する対象児童にとっては興味関心が高いものであった。以前はプリントを使い行っていたのだが、その時に比べて「確認」して「調理」する場面が多く見受けられた。防水カバーがなかったため、児童が直接触れなかったので操作は教師が行った。

今までは説明を聞くだけだった時間が児童に画面をタップさせ実習の流れを教えることで授業に変化がつけられ児童の集中力・理解力も上がった。

#### **【報告者の気づきとエビデンス】**

・主観的気づき

対象児童は視覚情報があることで理解の度合いが変わってくる。特に今回使用した授業は家庭科の授業であったこともあり、生活経験が少ない対象児童にとっては視覚的な情報がどうしても不可欠である。手元に iPad があることで、教材研究（特に写真を探す・準備する）手間が大幅に削減できた。また、児童との話の中から出てくる単語は準備することが困難であるため、手元に検索機能がついているタブレット端末があることで視覚情報を増やすことができ、言葉の説明がスムーズに進む場面が多かった。スマートフォンではどうしても画面が小さいため授業では使い勝手が悪い。学校支給の PC はどうしても持ち運びの不便さや充電の関係がやはり使いにくさがある。これらのことから授業の補助的手段として iPad はとても重宝するものだと考える。